



※⑩ きょうたんばMAP

京丹波町の旧質美保育所や旧須知小学校、須知高校、高屋川の河川敷(富田区)など町内各所で撮影が行われた映画「あの日のオルガン」。エキストラとして町民が多数出演するなど、町民の皆さまと共にロケ誘致を推進しています。

映画「あの日のオルガン」のロケ地となった旧質美保育所



※⑨



※⑨

豊かな自然・文化を生かした、映画のロケ地

京丹波町では、まちの風景や建物などを映画やテレビ番組などの撮影場所として提供し、映画ファンなどの観光客誘致につなげる京丹波町ロケ誘致事業を推進しています。誘致はもちろん、撮影や取材支援の総合窓口として京丹波町観光協会内に「京丹波町ロケーションオフィス」を設置して、映画の里づくりに力を入れています。

これまでに映画「あの日のオルガン」や映画「本能寺ホテル」、映画「無限の住人」、ドラマ「遺留捜査SP」、バラエティー番組などさまざまなロケを誘致しています。

※⑪



京丹波町ロケーションオフィスプロモーション映像

京丹波町のロケ地の拠点として整備した京丹波オープンセットロケ施設は、周囲が森林に囲まれており、さらには東京ドームに匹敵する広大な土地を有しています。映画「本能寺ホテル」の本能寺が焼き討ちされる迫力あるシーンが撮影されるなど土地の利点を生かした撮影が行われています。また、撮影室や控え室などを備えた京丹波ロケスタジオを併設しています。

映画などさまざまな撮影が行われている京丹波オープンセットロケ施設



丹波高原の雄峰「長老ヶ岳」

標高916.9mの山頂から眺める展望は絶景で、青空、雲海、日の出などの景色は格別。快晴の日には遠く日本海まで望めます。登山道としては、舗装された管理用道路を歩くコースと長老山森林公園を経由する森林ふれあいロードの二つのコースを有する「仏主コース」、急な山道を登る「上乙見コース」があり、それぞれに違った良さがあります。特に、仏主コースには町指定文化財である「七色の木」などの観光資源があるとともに、イワカガミをはじめとする高山植物が自生していることから、ハイキングコースとしても有名です。



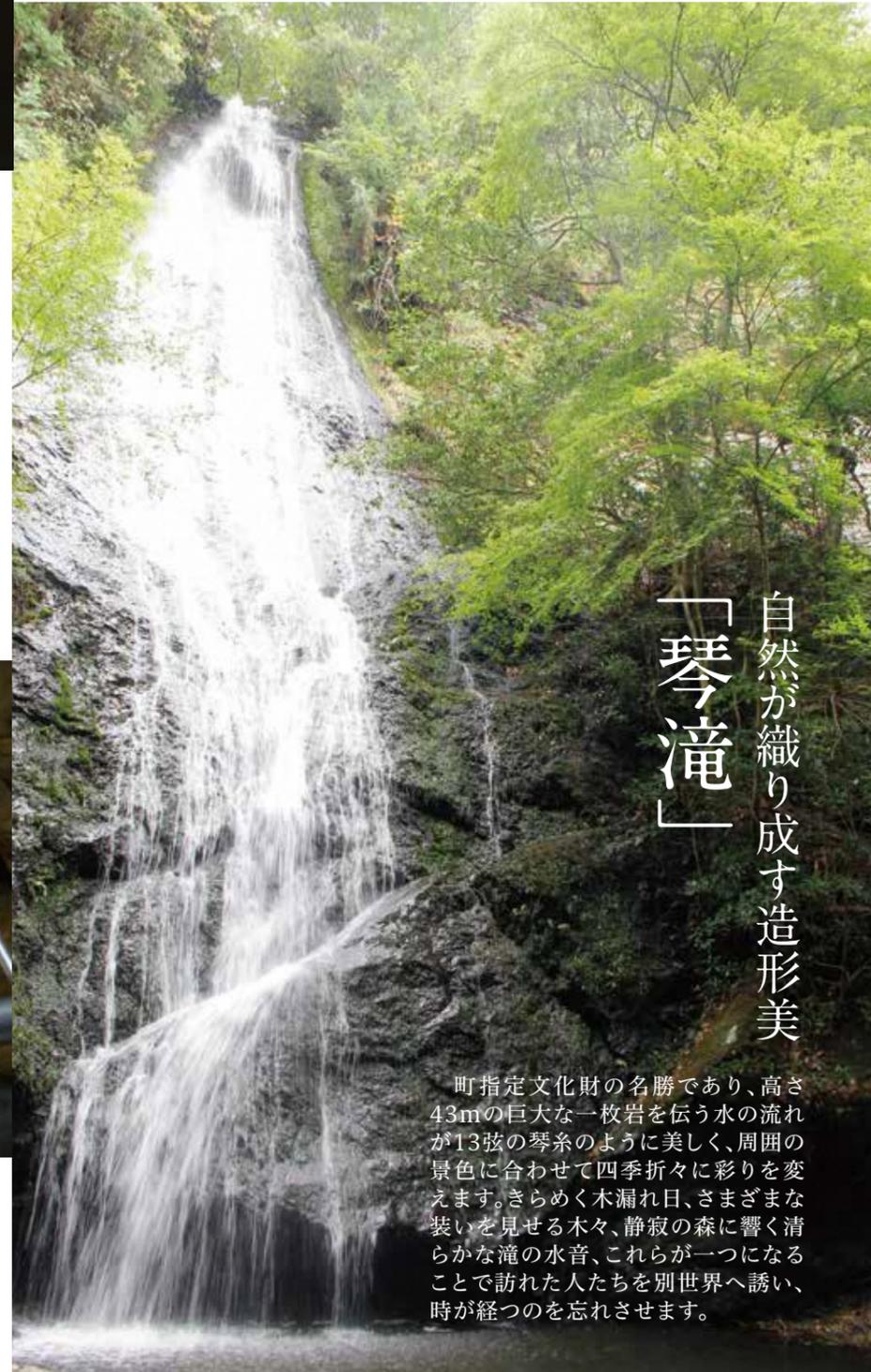
京都府で唯一の鍾乳洞「質志鐘乳洞」

ひんやりとした冷たい空気が漂う中、ライトアップされた洞内は神秘的な空間を醸し出し、ほぼ垂直な階段で深さ25mの最下層まで下りることができます。府指定文化財の天然記念物に登録されており、周囲にはキャンプなどが楽しめる公園が整備されています。

自然の雄大さと、癒しを感じる観光名所

自然に恵まれた本町には、自然の素晴らしさを体感できる観光名所が数多くあります。

中でも、「長老ヶ岳」「質志鐘乳洞」「琴滝」は、自然の雄大さや癒しを感じる観光地として、年間を通じて多くの人々が訪れます。



自然が織り成す造形美「琴滝」

町指定文化財の名勝であり、高さ43mの巨大な一枚岩を伝う水の流れが13弦の琴糸のように美しく、周囲の景色に合わせて四季折々に彩りを変えます。きらめく木漏れ日、さまざまな装いを見せる木々、静寂の森に響く清らかな滝の水音、これらが一つになることで訪れた人々を別世界へ誘い、時が経つのを忘れさせます。